

厚塗り補修用 モルキープ#30

(下地調整塗材(CM-1)適合品)



用途

- コンクリート躯体、PC板、ALC板等の内外部補修及び全面仕上げ
- クロス、吹付材等の下地調整

標準仕様
(調合)

粉 体	混 和 液	標準塗り厚	標準塗り面積
25kg/袋	キープジョン5倍希釈液 約7ℓ	0~10 mm	約4.0m ² /5mm厚

性
能

試験項目		試験結果	JIS A 6916 (CM-1) 品質基準
軟度変化 (%)		-10.5	-20~20
耐ひび割れ性		ひび割れがない	ひび割れがない
耐衝撃性		ひび割れ及びはがれがない	ひび割れ及びはがれがない
曲げ強さ (N/mm ²)		5.7	3.0以上
圧縮強さ (N/mm ²)		19.8	5.0以上
付着強さ (N/mm ²)	標準養生	2.0	0.7以上
	低温養生	1.2	0.5以上
吸水量 (g)		1.6	2.0以下
透水量 (ml/h)		0.1	1.0以下
長さ変化率 (%)		-0.13	0~-0.15
耐久性		割れ、膨れ及びはがれがない 付着強さ：2.5N/mm ²	割れ、膨れ及びはがれがなく、 付着強さは0.7N/mm ² 以上とする

試験方法：JIS A 6916:2014 「建築用下地調整塗材」 セメント系下地調整厚塗材 1種 下地調整厚塗材 CM-1
試験場所：一般財団法人 日本塗料検査協会

ご使用方法

下地処理

下地の脆弱層・レイタンス・油汚れ等は完全に除去し、十分に水洗いをして下さい。

練り混ぜ

練混ぜはモルタルミキサー等で行い、1回の練混ぜは1時間以内に使い切る量として下さい。

塗り付け

塗付けは、金ゴテで下ごすりを行った後に所定の塗り厚に仕上げて下さい。

養 生

施工後、1週間（冬期は2週間）の養生期間をおいて下さい。

- 1. 他材料の混入は避けて下さい。
- 2. 気温が5°C以下になると予想される場合は、施工を中止して下さい。
- 3. 使用前に製造ロットを確認し3ヶ月以上経過したものは使用しないで下さい。

施工に際しては「モルキープ標準施工要領書」を必ずご覧下さい。